

第7回 学際科学フロンティア研究所セミナー

# 今日的な異分野融合への問い ： 思想と実践のあいだ。

講演概要

学術の制度化、商業化が隅々まで行き渡り、理科系は産業応用を建前とした資金獲得の裏で本音研究を実施し、社文系は「私達はおよびでない…」を枕詞に省資源を覚悟で自らラピュタのように浮遊して生きている(乱暴に学術を二分したのはおいといて…)。それぞれが結果として産みだした歪な現代のパトロネージ形態は、社会や国家と緊張関係を持つことを拒否して逃げ込んだ避難所のようなものです。果たしてこのような状況は健全な学問の発展に資するといえるでしょうか。「異分野融合」を熟慮無しに受け入れている今日性に対し、学問論、大学論の観点から実践を踏まえて論じます。

講師 **宮野 公樹** 氏 (京都大学学際融合教育研究センター 准教授)

博士(工学)。専門分野は学問論、大学論、政策哲学、研究室運営等。実践アクティビティとして、京都大学における分野横断の様々な活動等を行っている。

2011年4月～2014年9月まで総長学事補佐、加えて、2011年10月～2014年9月まで文部科学省研究振興局基礎基盤研究課参事官付(ナノテクノロジー・材料担当)学術調査官を兼任。

2015. **2.27** (fri) 15:00 ~ 16:30 講演 1 hour / 質疑応答 30 min

会場 / 東北大学学際科学フロンティア研究所 大セミナー室

お問い合わせ / 学際科学フロンティア研究所企画部

E-mail. [kikaku@fris.tohoku.ac.jp](mailto:kikaku@fris.tohoku.ac.jp) Tel. 022-795-4353

